

日薬業発第359号
令和2年11月26日

都道府県薬剤師会会長 殿

公益社団法人日本薬剤師会
会長 山本信夫

令和2年度日本薬剤師会学校薬剤師部会
くすり教育研修会の開催について（協力依頼）

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会学校薬剤師部会では、学校薬剤師の学識向上や連携を深めることを目的として活動をしております。その一環として、本年度も学校薬剤師等を対象に、くすり教育にテーマを絞った研修会を開催いたします。学校教育におけるくすり教育の現状と課題を共有し、今後のより良いくすり教育のあり方等を検討いたします（別紙実施要領参照）。

つきましては、趣旨等にご理解を賜りますとともに、貴会会員並びに学校関係者にご周知賜りますようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症対策として、開催方式をハイブリッド開催（現地会場での開催、Web開催の併用）といたします。それに伴い、現地参加の募集定員を収容定員の半分以下に設定しておりますので、何卒ご了承ください。

令和2年度 くすり教育研修会 実施要領

1. 目的：

(1) 学習指導要領の周知・徹底に向けた支援体制整備

- 1) 学習指導要領に基づいた中学校・高等学校の保健体育科における医薬品に関する教育並びに特別活動等を活用した保健指導の実施と充実に向けて情報提供を行う。
- 2) 保健体育教諭、保健主事、養護教諭等の学校関係者と学校薬剤師等の医薬品の専門家が医薬品の教育に関する相互理解を深め、協調・協力し医薬品教育の実施と充実に向けた連携の在り方について協議を行う。

(2) 学校保健を巡る最近の話題への対応等

- 1) 教育現場の現状と事例等から学び、学校薬剤師の学校保健活動への寄与の在り方について協議する。
- 2) 薬物乱用防止（危険ドラッグ含）、ドーピング防止、薬害等の現代的な課題に関する教育への対応について、専門家等から学び、学校保健活動の推進について協議する。

2. 開催主体等：

主催 公益社団法人 日本薬剤師会

後援 公益財団法人 日本学校保健会、一般社団法人 くすりの適正使用協議会

3. 対象：保健体育教諭、保健主事、養護教諭、学校薬剤師 等

4. 主テーマ：「学校におけるくすり教育の現状と課題」

5. 開催日時：

令和3年1月24日（日）13：30～16：30

6. 開催方式：

ハイブリッド開催（現地会場での開催、Web開催の併用）といたします。

【学校薬剤師の方】現地参加／Web参加のいずれかを選択

【保健体育教諭、保健主事、養護教諭等の方】Web参加のみ

定員

現地参加：80名程度

Web参加：100名程度

<注意事項>

- ・新型コロナウイルス感染症対策の一環として、現地参加の募集定員を収容定員の半分以下に設定しています。そのため、現地参加については、例年より早く、募集定員に達することが予想されますので、何卒ご了承ください。
- ・現地参加の募集定員を制限しております関係上、保健体育教諭、保健主事、養護教諭等の方については、Web参加のみとさせていただきます。何卒ご了承ください。

7. 会場（現地参加の場合）：

TKP ガーデンシティ竹橋 2F 大ホール

（東京都千代田区一ツ橋 1-2-2 住友商事竹橋ビル 2F）

東京メトロ東西線 竹橋駅 1b 出口 徒歩 1 分

東京メトロ半蔵門線 神保町駅 A8 出口 徒歩 5 分

都営三田線 神保町駅 A8 出口 徒歩 5 分

都営新宿線 神保町駅 A1 出口 徒歩 7 分

東京メトロ東西線 九段下駅 6 出口 徒歩 7 分

都営新宿線 九段下駅 6 出口 徒歩 7 分

東京メトロ半蔵門線 九段下駅 6 出口 徒歩 7 分

8. 講師・演題（予定）：

今年度は、一般用医薬品の乱用の現状や対策、大麻などの薬物乱用防止をテーマとして取り上げます。

○基調講演：

「（仮題）一般用医薬品の乱用の現状、乱用防止対策を、くすり教育に絡めて」
厚生労働省 医薬・生活衛生局 医薬安全対策課
勝山佳菜子氏

○講演 1：

「（仮題）薬物乱用防止について」
東京薬科大学 薬学部 社会薬学研究室 北垣邦彦氏

○講演 2：

「（仮題）大麻の危険性など、くすり教育に絡めて」
日本薬剤師会学校薬剤師部会幹事 木全勝彦

9. 受講料（消費税込）：

お申込みの際に、クレジットカード決済にてお支払いください。

【学校薬剤師の方】

現地参加／Web 参加によらず一律の料金です・・・3,000円

【保健体育教諭、保健主事、養護教諭等の方】Web 参加のみ・・・無料

<お支払いに係る注意事項>

- ・決済方法はクレジットカード決済のみです。
- ・領収書は Web 上でデータにて発行されます（紙での発行はございません。紙での発行をご希望の場合は、同データをご印刷ください）。領収書の宛名は個人名（申込者のお名前）となります。

10. 申込方法等：

日本薬剤師会ホームページ <https://www.nichiyaku.or.jp/>
⇒ 学術大会・研修会 ⇒ 研修会 ⇒ 日薬主催研修会 ⇒ 令和2年度くすり
教育研修会にて、令和2年12月中旬頃より受付予定。

＜申込フォームでのメールアドレス入力に関する注意事項＞

「1つのメールアドレスにつき1名のお申し込み」をお願いいたします（1つのメールアドレスにつき1つのZoom URLを発行いたします）。

＜Web参加の受講方法＞

申込みが完了した直後に、申込時にご登録いただいたメールアドレスに、受講のためのZoom URLをお送りします。URLのクリックのみで受講可能です。

11. 講演資料：

【現地参加の場合】紙の資料を当日会場にて配付

【Web参加の場合】Web上に事前にアップロードする形でデータにて提供

12. 問い合わせ先：

〒160-8389 東京都新宿区四谷3-3-1 四谷安田ビル7階 (公社) 日本薬剤師会 業務部 学術業務課 くすり教育研修会係 TEL 03-3353-1170 FAX 03-3353-6270

13. その他：

- ・参加対象者は、保健体育教諭、保健主事、養護教諭等の学校関係者及び学校薬剤師に従事する方とさせていただきます。
- ・受講申込みに係る個人情報、研修会の開催に必要な参加確認、連絡等に使用させていただきます。同研修会以外の目的に利用することはありません。
- ・日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度の研修受講シールについては、現地参加者には終了後に会場にて配付、Web参加者には研修会で主催者から示すキーワードの報告などの受講確認要件を満たした場合に後日郵送いたします。受講確認要件に関する詳細は、お申し込み後に追ってご案内いたします。

TKP ガーデンシティ竹橋

- 東京メトロ東西線 竹橋駅 1b 出口 徒歩 1分
- 東京メトロ半蔵門線 神保町駅 A8 出口 徒歩 5分
- 都営三田線 神保町駅 A8 出口 徒歩 5分
- 都営新宿線 神保町駅 A1 出口 徒歩 7分
- 東京メトロ東西線 九段下駅 6 出口 徒歩 7分
- 都営新宿線 九段下駅 6 出口 徒歩 7分
- 東京メトロ半蔵門線 九段下駅 6 出口 徒歩 7分



令和2年度 日本薬剤師会 くすり教育研修会（予定）

日 時：令和3年1月24日（日）13：30～16：30（受付開始13時）

開催方式：ハイブリッド開催（現地会場での開催、Web開催の併用）

現地会場：TKP ガーデンシティ竹橋 大ホール

（東京都千代田区一ツ橋1-2-2住友商事竹橋ビル2F）

主テーマ：「学校におけるくすり教育の現状と課題」

対 象：学校薬剤師、保健体育教諭、保健主事、養護教諭等

開催主体等：

主催 公益社団法人 日本薬剤師会

後援 公益財団法人 日本学校保健会、一般社団法人 くすりの適正使用協議会

プログラム：

司会：日本薬剤師会 学校薬剤師部会 部会長 富永孝治

13:30～13:35 主催者挨拶 日本薬剤師会 会長 山本信夫

13:35～14:35 基調講演（質疑応答含60分）

「(仮題) 一般用医薬品の乱用の現状、乱用防止対策を、くすり教育に絡めて」

厚生労働省 医薬・生活衛生局 医薬安全対策課 勝山佳菜子氏

14:35～14:45 休憩（10分）

14:45～15:15（30分）

「(仮題) 薬物乱用防止について」

東京薬科大学 薬学部 社会薬学研究室 北垣邦彦氏

15:15～15:45（30分）

「(仮題) 大麻の危険性など、くすり教育に絡めて」

日本薬剤師会学校薬剤師部会幹事 木全勝彦

15:45～16:00 休憩（15分）

16:00～16:25 質疑応答（25分）

16:25～16:30 閉会挨拶

日本薬剤師会 副会長 田尻泰典